

# RKM会報

Vol.19

2020年9月発行

編集・発行：RKM 幹事会事務局：桑水流正邦（くわするまさくに） 〒132-0035 東京都江戸川区平井 4-26-9 渡瀬方  
メールアドレス：rkm634@rkm634.jp  
ホームページ http://rkm634-jp.sakura.ne.jp/

## 会長挨拶 36期 久我昭雄

RKM会員の皆さん、

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大により今年度は総会等のイベントを中止せざるを得ない状況となり大変残念です。本原稿は9月上旬に書いていますが、まだまだ感染がおさまる気配はなく、治療薬・ワクチンの開発も鋭意進められているようですが、安心して活動出来る状況ではなく、多数の会員が集まるイベントの開催は難しいと考えています。

同窓会主催のホームカミングデイも中止され、RKMの秋季ゴルフ会および元旦バスケットも断念せざるを得ないと判断しています。94期生の卒業式は縮小した形でなんとか挙行出来たとのことですが、公式戦(関東大会、インターハイ)は中止となってしまう、現役にとって辛いシーズンとなってしまいました。東京都高体連では高校三年生が参加可能な「2020 Tokyo Thanks Match(兼 東京都高等学校男子バスケットボール選手権大会)」を9月13日から開催することですが、受験を控えた武蔵の高三は参加を辞退することによって、高二以下で戦うようです。

2021年3月25日には代々木第二体育館を一日予約済みですが、予定どおりイベントを開催出来るか予想がつかない状況です。コロナ感染が早く収束かつ終息することを願うとともに、「with corona」での活動方法を模索していきます。

この様な状況ですが、以前より幹事会にて検討し、昨年(2019年)の総会にて提案させて頂いた、中学コーチへの

経済的支援策を具体的に実施させて頂くことにしました。未熟な中学生を導くには練習時だけでなくその準備にも時間を費やす必要があり、学業との両立のために、アルバイトを控えざるを得ないために苦労している現実があります。よって、2020年度予算に中学コーチへの謝礼として年12万円を計上しました。詳細は同封資料に記載しておりますが、ここ数年の収支状況実績から、一過性の施策ではなく、継続的に実施可能と判断しています。ご理解頂ければ幸いです。

もちろん、会員の皆さま方の貴重な会費・寄付により成り立つ施策ですので、これからもなお一層のご協力をよろしくお願い致します。幹事団としても、ただ単純にご協力をお願いするだけでなく、中堅・若手OBも含め多くの会員がRKMの活動をより深く理解して頂けるように周知方法等を工夫していきます。

どこの部でも先輩が現役を指導することは常にあり、それに対する各OB会の支援に加え、学園や同窓会での対応も考えるべきだと思います。今回のRKMの取組み方針を、池田副理事長や落同窓会長にもご理解いただき、全学を通じてこの問題を考えるきっかけにしてほしいと思っています。

2022年の武蔵学園100周年、2027年に迎えるRKM 100周年、さらにその先の永続的な活動に向けて、同窓会・学園とも協力しながら進めていきたいと考えています。

最後になりますが、健康にはくれぐれもご留意のうえお過ごし下さい。

## 幹事会報告

### 2020年度の秋季ゴルフ会と元旦バスケットは中止します

2019年度活動報告および2020年度活動計画の詳細は同封の資料をご覧ください。

新型コロナウイルス感染状況を考慮し、令和2年元旦バスケット後のイベント(春季ゴルフ会、総会、HCD)は中止とさせて頂きました。さらに、秋季ゴルフ会、令和3年元旦バスケットも中止とします。

2021年3月25日(木)には代々木第二体育館を確保していますが、楽しいイベントが開催できるかどうか、体育館管

理者とも相談しながら検討し、改めて案内させて頂きます。

この様な状況ですが、2020年度も会報発行、100年史に向けての情報収集、可能な範囲での現役支援を続けています。特に、会長挨拶にもある通り、課題であった「中学コーチへの継続的な経済的支援」として年間12万円を予算計上しました。なお、この機会に歴代中学コーチの情報を整理したいと考え、同封のリストを作成しました。まだ不明な部分が多々ありますので、情報を頂ければ幸いです。

## 高校バスケットボール部の近況報告 山崎正晴先生

中国武漢より発生した新型コロナウイルスの影響を感じ始めたのは、1月末あたりからでした。2月かろうじて学内行事の強歩大会を終え、次の学校行事に目を向けはじめたころから感染症予防対策が盛り込まれ始め、その後、3月のスキー教室中止、3学期期末試験中止、登校禁止・自宅待機措置が行われました。世の中の人と同様に新型コロナウイルスとは何ぞやと疑問を持ち、インフルエンザの少し強力版であろう程度に考えていたころです。そんな中、卒業式をどうするかという議論になり、武蔵講堂に卒業生だけ集め証書授与を行い、保護者へはネット中継するという企画が立ち上がりました。このような関係の先生、職員方のご尽力でどうにか94期は卒業式を挙行することができたのです。感謝感謝です。

このあたりになるとリスクマネジメントのために学校中があわただしくなっていたように思います。でもこの不安や慌ただしさは序曲でしかないことをすぐに理解することになりました。

4月に入り新年度前日会議の中で4月は登校禁止、自宅待機、登校禁止ですからもちろん部活はできません。愕然とするばかりでした。校長へ何とか活動ができないかという相談をしましたが、イベント自粛、スポーツ大会の中止が次々と報道されている事態に活動の許可は出ませんでした。武蔵にもその余波が4月開催の関東大会東京都予選中止という形で表れてきました。がっかりしている生徒の姿を想像し無力感を覚えたことを記憶しています。

その後、皆さんもご記憶にある緊急事態宣言発出、武蔵の敷地に入るにも校長許可がいるという事態です。現高3の引退試合となる大会、全国総合体育大会東京都予選、全国総合体育大会の中止が決まった頃には打つ手なしの手詰まり状態。生徒もそうですが、私自身もコロナ鬱になりそうでした。何もする気がわかないのです。毎週日曜日には試合があり審判をこなす生徒とボールを追いかける日常、それがなくなりそれは記憶の中のものとなっていく、そんな感覚を覚えました。まさにブラックホール、カオスの真っ

ただ中にいるようでした。

この頃ネット会議をおこなうようになっていました。ゴールデンウィーク明けから遠隔授業を開始するということがなり準備に追われることで、日常の実感を思い出すことができませんでした。教員という生業をこなす私たちがそうですから、生徒はなおさら明日への活力を失っていたのではないかと思います。

現在1学期期末試験を終え夏休みを迎えることができました。新型コロナ感染者が増加している中、何とか部活動の再開を果たすことができました。油断はできませんが。

ここで気に病んでいた現高3の引退試合をこの3月に卒業した95期とともに追出しゲームという形で開催することにしました。95期は8人中6人の参加(欠席者はコロナの影響で東京に戻れず)、現高3は5人全員参加、当日は消毒、検温し待ちに待ったゲームです。

その日は異常なほどにバスケットを楽しんだのではないのでしょうか。夏休みなのに下校時間が設定されている武蔵をOB諸兄は想像できますか?そんな武蔵らしからぬ中で、いつまでもバスケットを楽しみ、仲間との時間を過ごしている生徒たちを見て、少し安堵しました。現高3を始め生徒たちの失ったものは何も取り返すことができていないのでしょけれど、いくばくかの希望を、暗闇の先の明かりを見せてあげることができたかなと感じます。

このチームはビッグマンもいず、スーパースターもないチームでしたが2019年10月地区の新人戦では前線をものにし、惜しいところで本大会出場を逃すというところまでになりました。その結果地区選抜の候補者もこのチームから出ることになりました。保護者の皆さんはこのチームの成長ぶりを喜び、引退試合での活躍に思いを巡らし期待してくださいました。私も年末年始しっかり鍛え上げ胸を張って引退させるという決意を持ったことを思い出します。

先にも述べましたが、この8月より新チームの本格的な活動が開始されました。失ったものを取り返すことはでき



94期追出し・95期(高3)引退ゲーム 2020.08.02



ませんし、新しいチームです。この夏しっかり鍛えて彼等らしい終わり方をさせてやりたいと思います。目下、型作り中、型破りを目指して!

今後とも生徒へのご支援をいただきますよう、この誌面

をお借りしましてよろしくお願ひいたします。

最後になりますが新型コロナ感染者増加が心配されます今、OB諸兄にはご自愛いただきますようお願いいたします。

## 中学バスケットボール部の近況報告 92期 楠田友春

今年度も中学コーチを務めることになりました。中学・高校ではキャプテンを務め、現在は中央大学法学部の3年生です。中学の活動状況についてご報告申し上げます。

現中三のチームは86期の宇野宏泰前コーチのもと練習を積んできましたが、コロナウイルスの感染拡大の影響により春休みから活動を中止せざるを得ませんでした。その後春の3ブロック大会、夏の総体予選の中止が発表されました。そのため、中三は道半ばで引退を余儀なくされましたが、8人中6人が高校バスケット部に進むことを決めました。彼らには高校の舞台で花を開かせてくれることを期待しています。

新チームは中二13人でスタートしています。戦績を残すことも一つの目標ですが、彼らにバスケットを息長く続けてもらうためにも、バスケットの面白さを感じてもらおうと日々の練習メニューを考えています。例年であれば中一がここに加わるはずですが、今年は一学期に登校ができない期間があったことなどから中一の部活の所属が確定しておらず、中学顧問の先生方の方針もあり活動日の一部を中一向けの「見学日」として設定し対応しています。中一部員の確保は今後の一つの大きな課題だと認識しています。

現在、感染拡大防止の観点から構内の立ち入りが制限されているため、大変心苦しくはありますが、当面の間皆様方におかれましては練習への参加・見学を見合わせて頂くようお願い申し上げます。イレギュラーな事態が続き見通しも不透明な中ですが、皆様に良い結果をご報告できるようコーチ・選手共々頑張っていきますのでご声援のほどよろしくお願い致します。

また、今年度から中学コーチ向けの予算を確保して頂いたことをこの場を借りて改めて御礼申し上げます。将来の中学コーチの成り手確保のために極めて有効な支援策だと考えておりますので、先輩方からの伝統をこの先の武蔵バスケット部に受け継いでいくためにも、継続的なご支援を心よりお願い申し上げます。個人的な話ですが、アルバイトも十分にできず就職活動や学業と部活指導が重なり忙しくなる時期ですのでとてもありがたいです。今後とも精いっぱい指導に取り組む所存ですので、様々な面で皆様のお力を貸していただければ幸いです。

最後になりますが、まだまだ気の抜けない日々が続きますので皆様ぜひご自愛ください。また総会などで皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

## 新入会員 94期紹介 村田隼一

94期は中学14名、高校8名で活動していました。

中学一年では87期高木コーチを中心に、中学二年では87期守田コーチや78期木本先生を中心に、多くのOBの方々にご指導いただきました。春休みには中学単独での校内合宿を行い、山崎先生にもご指導いただきました。オフェンスではインサイド2人を中心に行い、ディフェンスではオールコートの2-2-1を中心に練習していましたが、中学三年に進級する頃にゾーン(およびゾーンプレス)が禁止となり、オールマンツーマンからボールマンへのダブルチームを練習しました。練馬区大会では怪我などによる欠員に悩まされ、勝ち進めませんでした。



前列左から #11高知、#9板橋、#7岡山、#5副 CAP福岡、山崎先生、木本先生、#4CAP村田、#6木村、#8岩崎、#10マネージャー森田、後列は 95期と 96期

高校バスケット部に入部すると、高校生のレベルの高さや練習の果たす役割の大きさを実感しました。先輩方についていくのに精一杯でしたが、92期を中心とした先輩方に

引っ張っていただきました。

93期が最高学年の年から冬合宿も行われるようになり、自分達の練習や試合での役割も大きくなるのを感じました。

私達が最高学年になってからは、チーム全員で18人の練習や試合で三学年が一つにまとまったチームとして活動しました。チームメイトの支えが無ければ、自分はキャプテンを務め続けられませんでした。関東大会予選からはチーム全員がユニフォームを着ることができ、チーム全員で戦っているという強い意識と、それをふまえた技術の両面を日々の練習で培いました。

試合ではマンツーマンや2-2-1、1-1-2-1のオールコート

ディフェンスを軸に、マンツーマンを中心とした2-3や3-2などのハーフコートディフェンスを織り交ぜながら戦いましたが、インターハイ予選で都ベスト64に終わってしまいました。

ベスト16を目標に掲げていましたが、各大会あと数点で勝ち切れないことが多く、後悔は残りますが、武蔵でのチームメイトと共にバスケットが出来たことはとても幸運でした。

RKMの皆様、練習を見ていただいた木本先生、津田先生、部活外のことも面倒を見ていただき指導してくださった山崎先生にこの場を借りて御礼を申し上げます。94期共々これからはRKMの一員として現役に助力できればと思っています。6年間本当にありがとうございました。

## 2020年元旦バスケット

令和最初の元旦バスケットには、熟年・中堅・若手OB、それに現役を合わせて約50名が集まりました(13時集合・15時解散)。残念ながら、2021年は開催を見合せます。



## 現役試合情報

### 高校 (高二～高三95期)

#### 新人戦 第4支部大会

2019年10月20日 @武蔵

武蔵 ○ 91-51 都板橋有徳

2019年11月3日 @都光丘

武蔵 ○ 72-67 都福生

2019年11月4日 @帝京

武蔵 ● 45-83 立教池袋

### 中学 (中二～中三98期)

#### 区民大会予選リーグ (Hブロック)

2019年8月25日 @八坂

武蔵 ● 27-29 光が丘第一

武蔵 ● 23-58 石神井

武蔵 △ 27-27 開進第一

武蔵 ○ 33-22 八坂

ブロック4位

#### 練馬区中学校総合体育大会新人大会

2019年10月13日 @豊溪

武蔵 ● 57-59 豊溪

#### 練馬区ジュニアカップ

2020年1月19日 @光が丘第二

武蔵 ○ 30-17 早稲田高等学院

武蔵 ○ 46-17 都大泉

武蔵 ○ 72-0 光が丘第二

武蔵 ○ 46-16 中村

ブロック優勝



### 【物故者】

2019年9月以降にご連絡のあった方のご逝去を報告させていただきます。謹んで哀悼の意を表します。

29期	鷲尾 眞 様	2019年12月	ご逝去
25期	内野 邦夫 様	2020年2月23日	ご逝去
26期	台座 惇人 様	2020年4月13日	ご逝去
29期	川浪 茂男 様	2020年8月24日	ご逝去

### 編集後記

RKMもコロナに翻弄され、総会やゴルフ会など活動ができず残念な年になりましたが、在宅会議やメールなどを活用して会報を発行でき、幹事一同ほっとしています。

現役や新OB達もコロナ禍にめげず頑張っているようですので、OB会としての支援をしっかり継続していきたいと思えます。引き続きご支援・ご協力をよろしく願います。(福本)